

### (3) 平成29年度のまち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

「広島県まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、本県人口の将来展望等を踏まえ、人口減少問題を克服し、地方創生を成し遂げるため、「ひろしま未来チャレンジビジョン」に掲げる取組のうち、まち・ひと・しごと創生に係る施策をまとめ、平成27年度から平成31年度までの5年間の目標等を定めた実施計画として策定した。

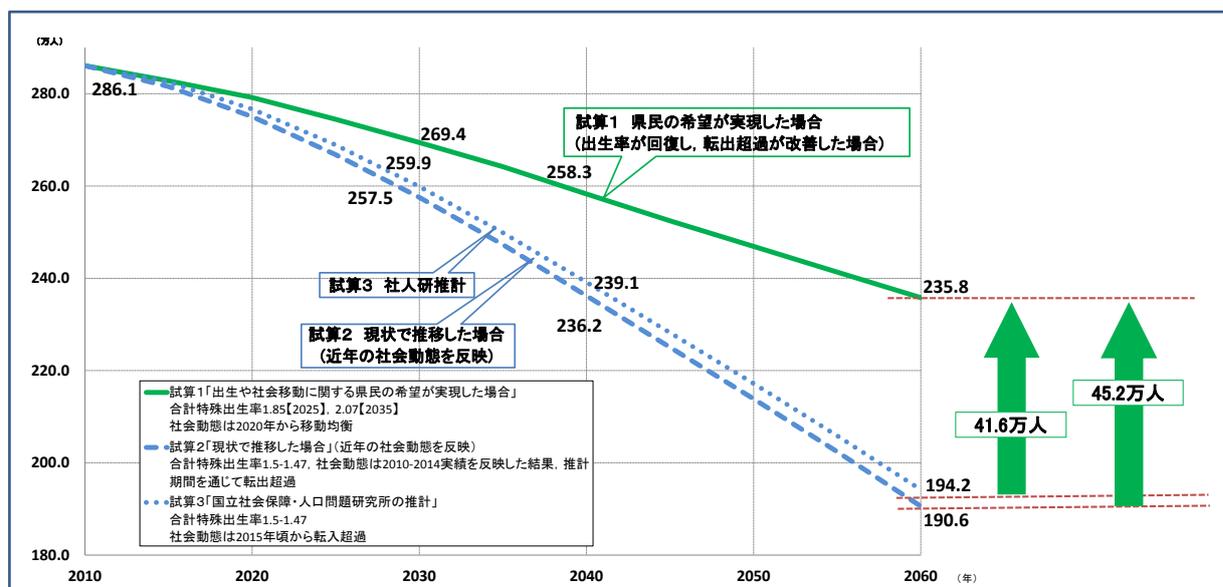
#### 人口減少と地域経済縮小の克服

人口ビジョンにおける人口の将来展望で示すように、社会動態が均衡するなどの改善が図られたとしても、親となる世代が減少していくことから、今後数十年間の人口減少は既に避けられない状況となっている。

人口減少社会に対応していくためには、出生率を回復させ、転出超過を改善することで、生産年齢人口の割合を高め、将来にわたって持続可能な人口構造を再構築していくことが必要であり、併せて人口減少に対応できる効率的な社会システムづくりを進める必要がある。

こうしたことから、チャレンジビジョンに掲げる目指す姿の実現に向け、人口減少を克服し、地方創生を成し遂げるためには、経済(しごとの創生)、人口(ひとの創生)、地域(まちの創生)の課題に対して一体的に取り組むことが重要である。

#### 【人口の将来展望(人口ビジョン:平成27年策定)】



#### 直近の人口推計

直近の平成27年国勢調査に基づく人口推計(平成30年3月公表)では、前回(平成25年3月公表)に比べ、2045年時点で、14.6万人減少幅が小さくなっている。人口減少の速度が緩和した要因は、合計特殊出生率が全国を上回る水準で上昇(1.48⇒1.56(5年間平均))したこと、40年ぶりの社会増となったことなどが考えられる。

しかしながら、依然として人口の社会動態における転出超過は続いており、特に東京一極集中は是正されていないため、引き続き、まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組を進めていく。

#### 【人口推計値の比較】

年次	2015	2020	2030	2040	2045	参考 2060 (県独自推計)
平成27年国勢調査に基づく人口推計	284.4	281.4	268.9	252.0	242.8	(214.7)
平成22年国勢調査に基づく人口推計 (人口ビジョンにおける試算3)	282.5	276.7	259.9	239.1	228.2	(194.2)
差	+1.9	+4.7	+9.0	+12.9	+14.6	(+20.5)

出典: 国立社会保障・人口問題研究所の推計(H25.3, H30.3)

## ○ 「しごと」の創生

「しごと」と「ひと」の好循環を確立するためには、まずは、地方における「しごと」の創生に取り組む必要がある。

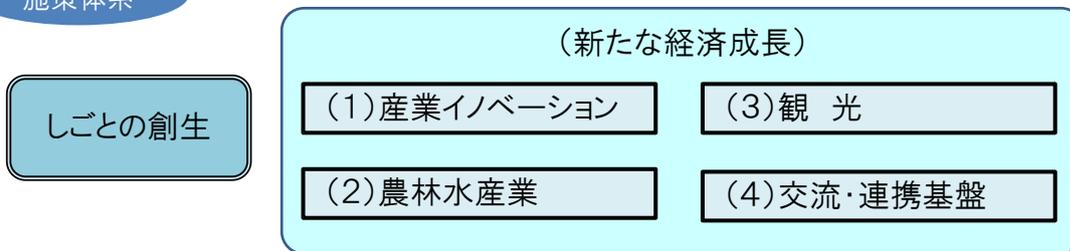
今後の生産年齢人口の減少や国内マーケットの縮小等に対応していくため、イノベーションによって、新たな価値を創造し、企業の付加価値・競争力を向上させる取組等を行うことで、新しい産業が次々と生まれ育ち、安定した雇用が創出される環境づくりを進めている。

また、地域への経済波及効果の大きい観光については、瀬戸内海・中国山地の豊かな自然や、特色ある歴史・文化・食など、多彩な地域資源の価値向上の取組を推進している。

### 将来像

新たな挑戦を行う企業や人が活発に活動し、イノベーションを通じて新しい経済成長のステージが生まれることで、魅力のある雇用・労働環境が創出され、県民が将来に向けて大きな希望が持てる強固な経済基盤が整っている。

### 施策体系



### 基本目標

➤ イノベーションを通じて魅力ある雇用を創出する

成果指標・目標	達成年次	全体目標	平成 28 年度		平成 29 年度		
			までの実績	年度	目標	実績	進捗状況
就業率	31	56.8%	57.2%	28	56.6%	57.9%	達成
「就職」を理由とした転出超過数	31	転入超過	1,702人 (転出超過)	28	1,406人 (転出超過)	1,435人 (転出超過)	未達成

### 進捗状況

全KPI数 (A)	達成指標数※ (B)	未達成指標数 (C)	実績未確定指標数 (D)	達成率 (B/(B+C))
51	28	17	6	62.2%

※ 「概ね達成」したものを含む

## ○ 「ひとの創生」

地方への新しい「ひと」の流れをつくるため、「しごと」の創生を図りつつ、若者の地方での就労を促すとともに、地域内外の人材を積極的に確保・育成し、地方への移住・定着を促進するための仕組みの整備を進めている。

また、若い世代が結婚や子育てに夢を持ち、出産や家族形成に対する各々の希望を実現し、仕事と生活を両立できる環境整備を推進している。

### 将来像

これからの本県を内外から支える人材の育成，人をひきつける広島らしいライフスタイルの実現など，全ての県民が輝く環境の整備により，人が集まり，育ち，生き生きと活躍している。

### 施策体系

#### ひとの創生

#### (人づくり)

(1) 少子化対策

(4) 人の集まりと定着

(2) 女性の活躍

(5) 教育

(3) 働き方改革

(6) 多様な主体の社会参画

### 基本目標

- ▶ 広島で「学ぶこと，働くこと，暮らすこと」の魅力を高め，広島への新しいひとの流れをつくる

成果指標・目標	達成年次	全体目標	平成 28 年度		平成 29 年度		
			までの実績	年度	目標	実績	進捗状況
転入超過数	31	転入超過	1,493人(転入超過) 日本人 転出超過数 1,865人 外国人 転入超過数 3,358人	28	転入超過	192人(転出超過) 日本人 転出超過数 2,906人 外国人 転入超過数 2,714人	未達成

- ▶ 「ファミリー・フレンドリーな広島県」を実現し，少子化に歯止めをかける

成果指標・目標	達成年次	全体目標	平成 28 年度		平成 29 年度		
			までの実績	年度	目標	実績	進捗状況
若い世代(25～39歳)の有配偶者率	32	女性 63.2% 男性 53.5%	女性 59.0% 男性 49.8%	27	—	【次回調査 H32】	—
子育てに楽しみや喜び・生きがいを感じる人の割合	31	88%	70.3%	28	84%	71.9%	未達成
いつでも安心して子供を預けて働くことができる環境が整っていると思う人の割合	31	70%	(保育) 52.4% (学童保育) 52.0%	28	65%	(保育) 57.6% (学童保育) 55.1%	未達成

### 進捗状況

全KPI数 (A)	達成指標数※ (B)	未達成指標数 (C)	実績未確定指標数 (D)	達成率 (B/(B+C))
43	20	15	8	57.1%

※ 「概ね達成」したものを含む

## ○ 「まちの創生」

「しごと」と「ひと」の好循環を支えるためには、人々が地方でのライフスタイルの素晴らしさを実感でき、安心して暮らせるような、「まち」づくりを進め、広島県が内外から魅力ある地域として選ばれ、県経済の活性化にもつながる好循環を生み出す環境整備を推進している。

### 将来像

(豊かな地域づくり)

地域の人々が、地域特性や固有の資源を「力と宝」と実感し、磨き、発揮するとともに、多様性のある地域が連携することにより新たな活力を生み出し、県民一人ひとりが地域に愛着と誇りを持ち、国内外から魅力ある地域として選ばれる、住みやすく個性ある豊かな地域になる。

(安心な暮らしづくり)

医療・介護、福祉や、いっどこで起きるか分からない自然災害など、県民生活に直結した課題について、企業、団体、県民などの様々な主体と連携して、社会全体でその課題解決に取り組み、全ての県民が安心して生活し、幸せを実感できる環境が整っている。

### 施策体系

まちの創生



### 基本目標

➤ 都市と自然の近接ライフの魅力や地域特性、資源を生かして活力を創出する

成果指標・目標	達成年次	全体目標	平成 28 年度		平成 29 年度		
			までの実績	年度	目標	実績	進捗状況
「地域ブランド調査魅力度ランキング」全国順位(株ブランド総合研究所)	31	8位以内	23位	28	15位以内	16位	未達成
瀬戸内7県の外国人延宿泊者数	31	508万人泊	291万人泊	28	364万人泊	350万人泊	未達成
地域づくり活動をリードする人材の育成	31	325人	70人	28	255人	260人	達成
平和に関する人材、知識・情報、資金などを集積して、継続的な平和活動を可能とする仕組みの事業推進主体としてのセンター機能の方向性の具体化	31	センター機能の方向性の具体化	—	28	センター機能の方向性の具体化のための手法の整理	センター機能の方向性の具体化のための手法の整理	達成

➤ 安心して暮らすことができる生活基盤を確保する

成果指標・目標	達成年次	全体目標	平成 28 年度		平成 29 年度		
			までの実績	年度	目標	実績	進捗状況
地域包括ケア実施日常生活圏域数(評価指標による評価が基準を満たす圏域)	29	125圏域	98圏域	28	125圏域	125圏域	達成
がん検診受診率(胃, 肺, 大腸, 子宮, 乳)	31	全て 50.0%以上	胃:40.5% 肺:42.1% 大腸:38.8% 子宮:40.2% 乳:40.3%	28	全て 50.0%	【次回調査 H31】	—

### 進捗状況

全KPI数 (A)	達成指標数※ (B)	未達成指標数 (C)	実績未確定指標数 (D)	達成率 (B/(B+C))
46	22	15	9	59.5%

※ 「概ね達成」したものを含む